

就業者が希望するライフスタイルに合わせた多様な働き方等取組事例

事業体名：大田市森林組合

| | |
|-------|--|
| 区分 | トレーニング機器の整備（福利厚生） |
| 背景、課題 | 現業職員より、事務所内にトレーニング機器を整備して欲しい旨の要望があった。 |
| 取組内容 | <p>現業職員の間には就業時間終了後にジムへ通い、自発的な基礎体力づくりを行っている職員がいたが、3年前に端を発したコロナ禍の影響により外部の者と限られた空間で行うトレーニングについて、感染拡大の未然防止の観点から、ジム自体への出入りを遠慮せざるを得ない状況になっていた。</p> <p>そこで、現業職員用の事務スペース（組合事務所3F）一角を区切り、本年09月より簡易なトレーニングが行えるような機器の設置を行った。</p>  <p style="text-align: center;">（トレーニングの様子）</p> |
| 成果 | <p>実際にトレーニングを行っていた現業職員のみならず、女性も含む他の現業職員も参加して、就業後のトレーニングを行っている。</p> <p>単にトレーニングを行うことに止まらず、参加している現業職員同士の円滑なコミュニケーションを図ることも可能となり、有意義な時間を共有している。</p> |
| 今後の課題 | <p>トレーニングの内容には個人差があり、使用する機器の設定（重量）も様々で、より多様なトレーニングが出来るように、今後機器の拡充を図っていきたい。</p> |